

## 第4次燕市健康増進計画・第3次燕市食育推進計画・第2次燕市歯科保健計画（案）について

昨年12月22日開催の議員協議会において、第4次燕市健康増進計画・第3次燕市食育推進計画・第2次燕市歯科保健計画（素案）を説明させていただき、議員の皆さまからご意見やご質問を頂戴いたしました。

それらのご意見等のほか、12月25日から1月17日まで実施したパブリックコメントでのご意見等を踏まえ修正を加えましたので、最終案としてご説明いたします。

## 1 意見・質問等の状況

意見や質問を求めたところ	質問・意見（件）
(1) 市議会	5
(2) パブリックコメント	0
(3) 燕市健康づくり推進委員会	6
計	11

(1) 燕市議会での意見等 5件

令和5年度12月定例会 議員協議会 令和5年12月22日(金)開催

No.	記載箇所	質問・意見(要旨)	回答(要旨)	計画修正の有無
1	33 ページ ■第2章健康を取り巻く状況 ■8. 歯科保健の状況 ■(5)長寿歯科健診における20本以上歯のある人の割合	長寿歯科健診における20本以上歯のある人の割合について、70歳の人数の増減幅が大きいが、理由について聞かせてほしい。	20本以上自分の歯を有する人の、各年度ごとにばらつきがある理由は、長寿歯科健診事業の対象者及び受診者は年度ごとに違いますし、明確な理由までは不明です。	無
2	46 ページ ■第3章前計画の評価 ■1. 計画の評価 ■(3)個別施策の評価 ■基本目標1健康寿命の延伸を目指し、健康を意識した生活習慣を身につける ■栄養・食生活	5歳児の肥満割合が県平均より高いが、何か対応策を実施しているか。	乳幼児への肥満防止などの取り組みとして、乳幼児健診での栄養指導のほか、こどもの森での食育イベントの実施や、「食育リーフレット」「つばめ食育だより」による正しい食習慣などの周知を行っています。また、市内の幼・保・こども園に通う3～5歳児を対象に6月の計測値で肥満度を判定して保護者に結果を通知し、肥満予防を促す取り組みを行っています。	無

No.	記載箇所	質問・意見（要旨）	回答（要旨）	計画修正の有無
3	63 ページ <b>■第3章前計画の評価</b> <b>■1.計画の評価</b> <b>■(3)個別施策の評価</b> <b>■基本目標1健康寿命の延伸を目指し、健康を意識した生活習慣を身につける</b> <b>■歯・口腔の健康</b>	8020 と言いながら 75 歳以上のデータがないが、入れる必要があるのではないか。	前計画の指標には含めていなかったため、記載していません。	無
4	83 ページ <b>■第3章前計画の評価</b> <b>■2.課題の総括</b> <b>■(4)歯・口腔の健康</b>	課題の総括の(4)歯・口腔の健康でも記載しているように、健康寿命の延伸のためには自分の歯で食べることが大事。指標で「過去1年間に歯科健診を受診した人の割合」と80歳で20本以上有する人の割合など整合性が必要。	指標項目は県や国と比較できる項目としています。	無
5	119 ページ <b>■第5章計画策定の経過および資料</b> <b>■9.燕市歯科保健実務担当者会議委員名簿</b>	歯科保健実務担当者会議名簿に高齢期の委員が入っていないので、拡充した方が良い。	計画策定を担う健康づくり推進委員には、高齢期の委員を加えていますが、歯科保健実務担当者会議では、実際に事業にかかわっている人を委員としております。	無

## (2) パブリックコメントでの意見

### ①意見の募集期間

令和5年12月25日(月)から令和6年1月17日(水)まで

### ②意見の提出

人数 0人、件数 0件

## (3) 健康づくり推進委員会での意見

No.	記載箇所	意見内容(要旨)	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
1	全体	記述、表記等について ・割合は「増加」「減少」でなく、「上昇」「低下」にする。 ・指標等における「%」の記載について、同じ表の中で全角、半角が混在する(例えば、P95、P96)。統一した方がよい。	・割合や率は「上昇」「低下」に修正します。 ・表内の「%」の記載は半角に統一し、本文やグラフの「%」の記載は全角に統一します。	有 新旧 対照表 No. 7・ 9~25
2	14 ページ ■第2章健康を取り巻く現状 ■1.人口 ■(3)高齢化	・65歳以上人口について令和2(2020)年は平成2(1990)年の約2.4倍となっているとの記述があるが、グラフは割合で示されており確認できない。括弧書きで人口を入れる等した方がよい。(P13に戻れば、グラフから令和2(2020)年人口が確認できるが、平成2(1990)年のデータがない。)	・65歳以上人口について、平成2(1990)年との比較ではなく、13ページグラフから読み取れる平成12(2000)年との比較に変更し、令和2(2020)年は平成12(2000)年の1.5倍と記載を修正します。	有 新旧 対照表 No. 4

0.	記載箇所	意見内容（要旨）	意見に対する市の考え方	計画修正の有無
3	17 ページ ■第2章健康を取り巻く現状 ■3.人口動態 ■(1)出生の状況	・本文は「年度」、グラフは「年」である。正しい方に修正する。	・本文を「本市の令和4（2022）年出生数は459人」と「年」に修正します。	有 新旧 対照表 No.5
4	18 ページ ■第2章健康を取り巻く現状 ■3.人口動態 ■(2)死亡の状況 ■②主要死因割合	燕市、新潟県、全国のデータが円グラフで別々に示されていますが、3つ並列しての棒グラフ（構成割合表示）にすると、より比較が一見してわかるようになるのではないかと思います。	比較が一見してわかるように、燕市・新潟県・全国の棒グラフに修正します。	有 新旧 対照表 No.6
5	29 ページ ■第2章健康を取り巻く現状 ■7.医療費の状況 ■(3)COPD治療患者の併存疾病	グラフの並び順は何順でしょうか。多い順にすると、こちらも一見してわかるグラフになると思います。	医療費の疾病番号順に並んでおりましたので、一見してわかるよう多い順に並べ替えます。	有 新旧 対照表 No.8
6	全体	ページのヘッダーに、章No. 項目No. を記載されると良いと思います。読み手にとって、見ているページが何のページであるかがわかりやすくなると思います。	見やすさ、わかりやすさを考慮し、ページのヘッダーに章No. と章の名称を記載します。	有 新旧 対照表 No.2

## 2 そのほかの理由による修正

1 件

No.	記載箇所	修正内容	修正理由	計画修正の有無
1	13、14 ページ ■第2章健康を取り巻く現状 ■1.人口 ■(1)人口減少 ■グラフ「年齢別人口の推移」 ■(2)少子化	グラフの推計人口を最新値に修正。 (1)人口減少、(2)少子化の文章の数値を修正。	出典元の国立社会保障・人口問題研究所が、推計人口の最新値を公表したため。	有 新旧 対照表 No. 3・ 4